

ハピアフロア6T

施工説明書 施工業者様用

施工業者様
へのお願い

「取扱説明書」を添付しております。お施主様が製品を安全に正しくご使用していただくためのお願い事項やお手入れ方法などの重要な内容を記載しておりますので、必ず、お施主様に手渡ししていただきますようお願いいたします。（取扱説明書は弊社HP <http://www.daiken.jp/> よりダウンロードも可能です）

安全のためにお守りください

弊社製品を長期間安全に使えるよう施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

警告表示の種類と内容

■シンボルマークと意味:誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明しています。



注意

誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■警告図記号について:本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



「してはいけない」を示します。



「必ずおこなっていただくこと」を示します。

注意	●本製品は一般内装用(上履き用)の床材です。重歩行用(土足用)には使用できません。 ●本製品は床暖房用仕上げ材としては使用できません。 ●洗面、脱衣所等の頻繁に水がかかる場所には使用しないでください。長時間水に濡らしたまま放置しますとシミ、シワ、腐蝕等の原因となります。
	●本製品は強度部材・構造部材ではありません。施工も既存の床材や、床下地に上から施工するだけの方法をとるため、床下地の調査・確認が十分必要です。施工時に下地となる床材等が十分な強度を保持しているか確認の上、施工してください。 ●床下の換気を十分に行えるような換気口があるか確認してください。床下が多湿な場所であったり風通が悪い場合、腐朽の原因となります。 ●ピアノ、大型冷蔵庫など重量物を置く場合には、下地が十分に補強されているか確認してください。 ●本製品の廃棄は各自治体の規制に基づき適切な処理をしてください。

施工方法

※根太張り工法はできませんのでご注意ください。

① 下地の確認

●下地材は、右表のいずれかとしてください。

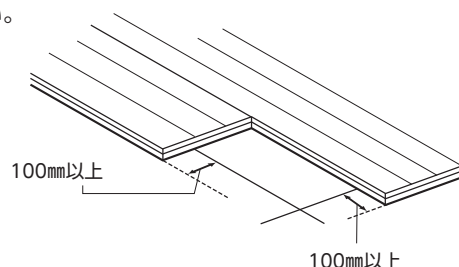
捨て張り材の種類	厚さ	根太の仕様
合板	12mm以上	断面45×45mm以上の乾燥材 (間隔303mm以下)
パーティクルボード	15mm以上(※1)	
ネダレス針葉樹合板	24mm以上(※2)	

(※1)ただし、根太の間隔が455mmを超える場合は、たわみや床鳴りが生じ易くなるため、20mm以上のパーティクルボードをご使用ください。
(※2)ただし、メーターモジュール(大引き間隔1,000mm)の場合は、たわみや床鳴りが生じ易くなるため、28mm以上のネダレス合板をご使用ください。

- 下地材は、ビスまたは釘(間隔303mm以下)で根太・大引に固定してください。
- 下地材は、平滑になるように調整し、つなぎ目等の段差は0.5mm以内になるように調整してください。
- 下地材に床鳴りや異常なたわみのある箇所がないか点検してください。
- 下地材の含水率を確認してください。最適含水率は、木材水分計で8~12%程度です。
- 下地材の表面のゴミ、木屑、ほこりを除去してください。
- 既存床材の上に施工する場合は、掃除機を用い、十分に清掃してください。(下地表面にゴミやホコリ、油分が残っていると接着不良、突き上げの原因となります。)また、ワックスなどもワックス剥離剤などを使用し取り除いてください。
- 遮音マット等木質以外の下地には直接施工しないでください。
- 床下の換気を十分に行なえるように、換気口を設けてください。(建設基準法施工令に準拠)
- 床下湿気による床材の吸湿による伸びを考慮し、壁際部に隙間(3~5mm)を取ってください。
特に、広い面積や長い廊下等で施工される場合、突き上げの起こる恐れがあります。
- ピアノ・大型冷蔵庫等の重量物を置く場合には、下地の補強を十分に行なってください。
- マンション用直張防音用床材の上には直接施工しないでください。

② 割り付け

- 施工前に製品を仮並べし全体の色、空のバランスを確認してください。
- 床材は303mmまたは909mmずらして割り付けてください。
- 床材のジョイントと下地材のジョイントが重ならないように割り付けてください。
床材のジョイントと下地材のジョイントは100mm以上離れるようにしてください。

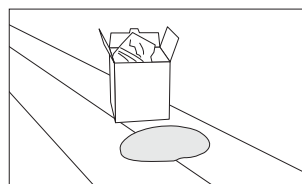


3 施 工

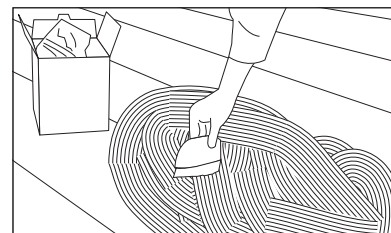
直床ボンド・ステープル併用法

①接着剤の塗布

- 適量の直床ボンドを下地に直接流してください。



- 直床ボンドに同梱されているクシ目ゴテで下地に均一にのばしてください。
(塗布量の目安400~600g/㎡)



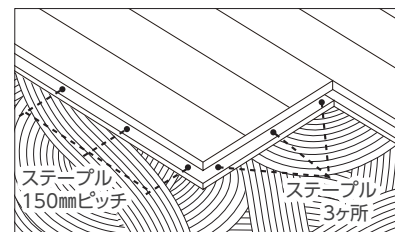
②張り方法

- 張り方は必ずレンガ張りとしてください。レンガ張り以外の方法で施工されますと、木材の動きにより目地がずれる可能性があります。床材は303mmまたは909mmずらして施工してください。
- 床材は雌実が手前になるようにしてください。
- 床材同士をはめ合わせる際に、強くたたき込みますと実部分を破損したり、床材に浮きが生じる場合があります。はめ合わせる際は、当て木をして軽くたたき込むようにしてください。
- 壁際は必ず隙間(3~5mm)をあけて施工してください。
- 全面接着を確実にするため、床材を置いた際に接着剤を塗布した部分が床材よりはみ出ることを確認してください。



③固定方法

- 雌実部分にエアータッカーでステープル打ちし固定してください。ステープルは肩幅4mm以上で、足長さ25mm以上を使用してください。ステープルの打ち込み位置は、右図の通り長辺雌実部に150mmピッチ、短辺雌実部に3ヶ所打ってください。
- ステープルを打つ際、実を破損したり、ステープルの頭による膨れが表面に出ないようにエア圧(5~6kgf/cm²)を調整してください。
- フィニッシュネイル等釘頭の小さいタイプのものは、固定する力が弱いので、絶対に使用しないでください。
- 接着剤が、床材表面に付着した場合には、速やかに布でふき取ってください。取れにくい場合は、布にベンジンまたはシンナーを少量含ませてからふき取ってください。付着したまま長時間放置しますと、固まって取れなくなりますのでご注意ください。



■接着剤のご使用にあたって

- 弊社直床ボンド(直床ボンドウレタンLV、直床ボンドかんたんふきとりタイプ)をご使用ください。
- 直床ボンドにつきましては、一度開封した容器はその日のうちに使いきるようにしてください。
- 有機溶媒が含まれておりますので取り扱い作業所には十分な換気ができるよう局所排気装置などを設けてください。
- 直床ボンドウレタンLVはMDI(ウレタン)を含みますので、皮膚に付着したり、蒸気を吸入すると中毒や傷害を起こす恐れがあります。取り扱いには、必ず製品ラベルに掲載の使用法、注意事項を遵守してください。
- その他詳細につきましては接着剤の取扱説明書を必ずご覧ください。

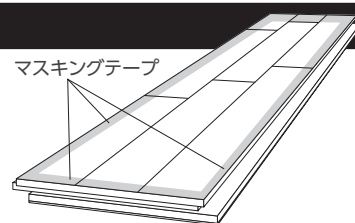
キッチンなど水廻りに使用する場合

- 本製品はMDFを基材としているので、水廻り部位(トイレ、洗面所、脱衣所)にはお使いいただけません。
- キッチン等、水がかりがある部位につきましては、下記コーキング処理を施すことによりお使いいただけます。

コーキング処理施工方法

①床材へのマスキング処理

床材表面の四周にマスキングテープを貼ってください。

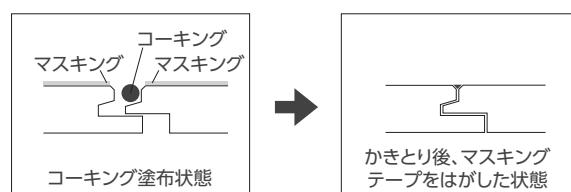


②床材の施工

床材の施工方法に従い、直床ボンド+ステープルで1枚目を施工してください。

③コーキング処理

- 2枚目以降の雄実上にコーキングを塗布し、実を嵌合させてください。
- はみ出したコーキングをヘラで取るなど、キレイにかきとってください。
- 最後にマスキングテープをはがしてください。



- クリア色のシリコンコーキング剤をご使用ください。
- 床材表面にコーキング剤が付着しないようご注意ください。

推奨コーキング剤
(市販商品)

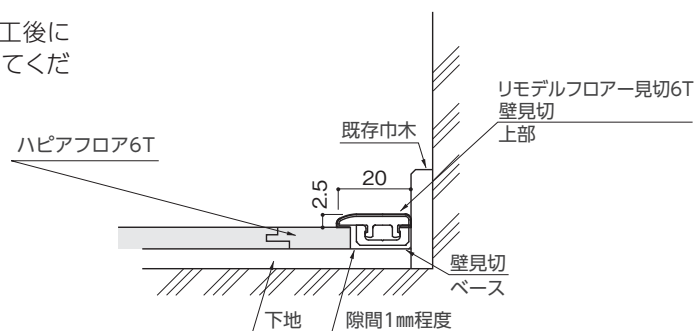
シリコンシーラント(セメダイン)
シリコン(セキスイ)
シリコンコーク(コニシ)

4 納め方

本製品をリモデルで使用される場合は、別売の見切材を下記のように、お使いいただけます。

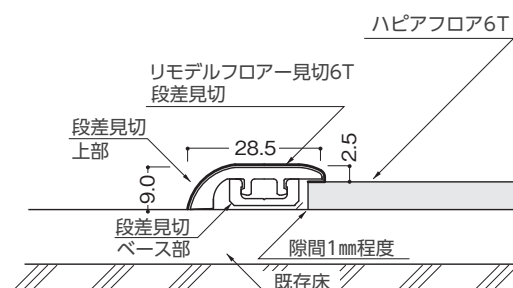
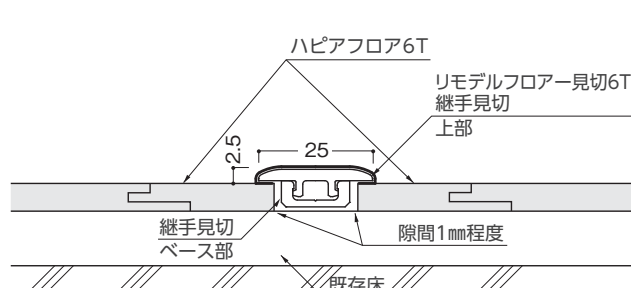
リモデルフローア見切6T 壁見切を使用する場合

床施工前に壁見切のベース部分をビスで壁際に固定し、床施工後にベースと見切上部をベース部分にしっかりとめ込んで納めてください。



リモデルフローア見切6T 継手見切・段差見切を使用する場合

床材の見切を入れる側の実を切り落とし、見切部材のベース部分をビスで所定の場所に固定し、床施工後に見切上部をベース部分にしっかりとめ込んで納めてください。



5 養生・美装

- 施工直後は、必ず弊社の床養生ボードと床養生ボード専用テープを使用して表面を保護してください。布製ガムテープや広幅クラフト粘着テープ・ビニールテープ等は粘着力が強すぎて、床材表面を損傷したり、変色の恐れがありますので、絶対に使用しないでください。
養生テープの上を繰り返し歩行したり、重い物をのせていると粘着力が強くなります。
貼った養生テープを剥がすときはゆっくりと剥がしてください。急激に剥がすと表面を損傷する恐れがあります。
- 養生部分で脚立等を使用する際は必ず合板等を上に敷いてから使用してください。
- 美装時に多量の水を使用しないでください。床材が水分を多く含むとふくれ等の原因となります。
洗いの際は濡れ雑巾を避け、乾いた雑巾やモップをご使用ください。やむを得ない場合は、かたく絞った雑巾をご使用ください。
- ワックスによるお手入れは基本的に必要ありませんが、お客様の都合によりワックス掛けをされる場合は、弊社の「DKワックスネオ」をご使用ください。
他のワックスを使用されますと、塗布ムラ、密着不良等のトラブルの原因となります。
- ワックスをご使用される場合は、説明書き等をよく読んで使用法を守ってください。
- 本製品の塗装面に比べて、ワックス面の方がシミ・汚れになりやすく、剥がれやすいことをご承知ください。
- ワックスはバケツ等で床に撒かないでください。
- ワックスを塗布する場合は、天気の良い日を選び、風通しを良くしてください。
なお、室温が5℃以下の時や、雨天で湿度が極端に高いときは、ワックスが白化したりすることがありますので、塗布はさけてください。
- 剥離剤は木質床材の表面塗膜を侵しますので、ご注意ください。
- 油性ワックスは、すべりやすく、汚れやすく、密着しにくいので使用しないでください。

美装時のワックス掛けは必要ありません。

安全のためにお守りください

弊社製品を長期間安全に使えるよう施工するために、またトラブルのない確実な施工をしていただくために、以下のことを必ずお守りください。

警告表示の種類と内容

■シンボルマークと意味:誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を説明しています。



注意

誤った取扱いにより傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの

■警告図記号について:本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



「してはいけない」を示します。



「必ずおこなっていただくこと」を示します。

 注意	 ●本製品は上履き用です。土足では使用しないでください。 ●本製品は床暖房仕上げ材としては使用できません。 ●キャスターの種類や頻度等の使用状況によっては、凹み傷や表面剥離が生じる場合があります。金属製キャスターや球状キャスターの使用はお控えください。キャスターの使用頻度が高い箇所はカーペットなどを敷いて、床材を保護してください。 ●日常のお手入れで、化学雑巾は使用しないでください。化学雑巾の種類によって、含む成分で床材の性能が発揮されなくなったり、表面が白化する恐れがあります。 ●水拭き、スチームモップは、床材を傷めますので使用しないでください。
	 ●重量物(ピアノ等)を置く場合には、敷板等を脚部の下に敷き、重量を分散させてください。(8kgf/c㎡以下) ●テーブルや椅子を引きずりますと、床材表面を損傷する恐れがあります。足先にフェルト等を付けて床材表面を保護してください。 ●キッチンシンク前、洗面台前、浴室出口前のように常に水のかかる場所については、滑りやすくなり危険ですので必ず足拭きマットをご使用ください。 ●床材を長時間水に濡らしたまま放置しますとシミ、シワ、腐食等の原因となるだけでなく、滑りやすくなり危険ですので速やかに拭き取ってください。

末永くご使用いただくための注意事項

- 床材の表面の汚れは速やかに拭き取ってください。床材表面に汚れが付着するとシミの原因となる恐れがあります。
- お手入れは次の方法でおこなってください。

日常のお手入れをするとき	→ 乾いた雑巾で拭く
汚れがひどいとき	→ 水を染みこませ、固く絞った雑巾で拭く
上記方法でも汚れが落ちないとき	→ 床用の洗剤(※)を含ませ、固く絞った雑巾で拭く

※使用する場合は、メーカーの使用方法に従ってください。

- ワックスによるお手入れは基本的に必要ありませんが、お客様の都合によりワックス掛けをされる場合は、弊社の「DKワックスネオ」をご使用ください。他のワックスを使用されますと、塗布ムラ、密着不良等のトラブルの原因となります。【DAIKEN/パーツショップ(<http://www.daiken.jp/service/>)にて販売】
- ワックス掛けをされますと、ワックス膜により床材表面本来の性能や質感が損なわれますので、ご承知ください。

ワックスによるお手入れは必要ありません。

※経年劣化により表面の艶が著しく変化した場合には、弊社の「DKワックスネオ」のご使用をお勧めします。

DAIKEN製品の品質保証について

対象製品	ハピアフロア6T	①建物の設計・施工に起因する原因 ②施工説明書に記載された方法以外の施工内容に起因する不具合 ③自然現象・周辺環境等(※1)の不可抗力に起因する結露、腐食、反り、割れまたはその他の不具合 ④室内であっても部屋内外の温湿度差が著しく違う部位に取り付けられたことによる隙間・反り・キシミ音などの不具合 ⑤極端に乾湿を繰り返したり、著しく高温・多湿となる部位に取り付けられたことに起因する不具合 ⑥建物自体の変形、入居後における増改築や改修等に起因する不具合 ⑦入居者または第三者の不適切な使用または維持管理等に起因する不具合 ⑧取扱説明書記載事項から逸脱した使用に伴う、消耗、摩耗、破損、変形などによる不具合 ⑨経時変化による通常一般的な当該保証対象品の変色、汚れ、さび、かび、劣化摩耗などの不具合 ⑩用途外に使用された場合の故障および損害(例えば、一般家庭用を業務用に、屋内用を屋外に使用された場合等) ⑪犬、猫、鳥、鼠などの小動物の害に起因する不具合やキツムシなどの虫害に起因する不具合 ⑫仕上げ面のキズなどの不具合で引渡し時に申し入れがなかった場合 ⑬保証期間経過後の申し出、または不具合発生後速やかに申し出がなかった場合 ⑭製造時に実用化されていた技術では予想することが不可能な事象に起因する場合 ⑮離島などの遠隔地へ出張を要する修理を行う場合、出張に要する実費 ⑯その他当該不具合の発生が弊社の責によらない場合 ※1:火災・地震・水害・落雷などの天災地変や公害・塩害・ガス害や異常な高温・低温・多湿・過乾燥などの周辺環境
保証事項	外観上の著しい変形・変質(反り、ハガレ、中層ハクリ)が無いこと 弊社指定の施工場所に弊社の施工方法・取扱説明書に準じた正常な施工・使用がなされている状態(前提条件)で、上記事項を保証します。なお、本内容は日本国内においてのみ有効です。 【保証箇所】基材、表面	
保証期間	施工完了後より2年間 ※保証期間とは、弊社製品の施工完了後に生じた、弊社の責任に起因する製品の不具合を無料で処置する期間としております。保証期間を経過したものは有料となります。	
免責事項	製品の不具合が右の①～⑯のような場合には、保証期間内であっても「有料扱い」になります。	

製品を末永く安全にご使用いただくために、ユーザー登録をお願いいたします。

ユーザー登録サービス

ご登録いただいたお客様情報は、製品安全に関する大切なお知らせや暮らしに役立つ情報をDAIKENからご連絡する際に、ご利用させていただきます。

ユーザー登録は無料です!!

登録はこちらから <http://www.daiken.jp/user/>

ユーザー登録いただいた方には、右記の特典が受けられます。

特典 パーツショップ製品の10%割引

ご登録いただくと、DAIKENのパーツショップ取扱製品を通常価格から10%割引での特別価格でご購入いただけます。

大建工業株式会社

<http://www.daiken.jp/>

製品のお問い合わせは お客様センターへ

☎0120-787-505

受付時間: 平日9:00~17:00
(土・日・祝日・年末年始・夏期休暇は休みとなります。)